

## 【巻末】 戦略の目標（指標）

## ○全体指標

本県製造業全体の動向を把握する指標を設定

指標名	現状（R3 年度）	目標値（R12 年度）	目標設定の考え方
県内製造業の付加価値額	1 兆 4, 380 億円 出典：経済構造実態調査	1 兆 8, 400 億円	本戦略の推進により、県総合計画で定めた年 2.0%程度（H27 年度比）の成長の達成を目指す。

## ○目標

施策の方向性毎に進捗状況を把握できる目標を設定

施策の方向性	目標項目名	現状	目標値（R12 年度）	目標設定の考え方
①企業間・産学官連携（オープンイノベーション）の推進による新たな付加価値の創出	産学官オープンイノベーションの共同研究の件数	323 件 （H29～R5 年度累計）	340 件以上 （R6～R12 年度累計）	各試験研究機関における目標に沿い、着実に増加させる。
②ものづくりを担う人材の育成・確保	ものづくり人材の育成数 （中高大学生・社会人）	4, 800 人程度 （R4 年度） 【内訳】 ・中高大学生向け 4, 600 人 ・社会人向け 200 人	現状以上	工業団体や高等教育機関と連携し、内容の充実を図りながら現状以上の件数の実施を目指す。
	県内製造業における女性従業者割合	31.4% （R3 年度）	3%以上の上昇	減少傾向に歯止めをかけるとともに、上昇を目指す。 （※過去 H24:33.5%、H29:32.5%）
③産業集積を活かした成長産業の企業誘致、アジア等への海外展開等への支援	企業立地件数	62 件 （R4 年度）	68 件以上	成長性の高い企業を重点とした企業誘致を推進するなど、あらゆる企業のこれまで以上の立地を目指す。
	海外販路開拓に関するサポート件数	191 件 （R4 年度）	225 件以上	成長が著しいアジア地域等へのビジネス展開や販路開拓を後押ししていく。
④中小・小規模企業に対する総合的支援	県内中小企業（製造業）の従業者 1 人あたりの付加価値額	982 万円 （R3 年度）	1, 240 万円以上	全体指標の達成に向け、中小・小規模企業に対する総合的支援により、付加価値の増加を目指す。
	中小企業支援センター、よろず支援拠点及び事業引継ぎ支援センターにおける相談件数	6, 707 件 （R4 年度）	4, 470 件以上	各機関における支援体制の充実・強化、きめ細やかな相談対応により、中小企業からの相談件数の増加とともに中小企業の課題解決を目指す。